

原子力艦 ロナルド・レーガン 寄港日の放射能調査結果

令和 3 年 12 月 17 日
放射線環境対策室

米国原子力艦 ロナルド・レーガン の横須賀港寄港に伴う第63日目の放射能調査結果は次のとおりである。

1. モニタリングカーによる放射線の測定結果

(1) 調査コース	寄港時調査コース
(2) 調査日時	令和 3 年 12 月 17 日 10:04 ~ 11:15
(3) 調査結果	空間 28 ~ 51 nGy/h

2. モニタリングポストによる放射線の測定結果

		測定結果	備考
(1) 調査期間		自 令和 3 年 12 月 16 日 15:00 至 令和 3 年 12 月 17 日 15:00	備考
調査結果	(2) 小海(1号)局	空間 24 ~ 48 nGy/h 海水 8 ~ 31 cps	
	泊(2号)局	空間 16 ~ 39 nGy/h 海水 17 ~ 47 cps	
	楠ヶ浦(3号)局	空間 20 ~ 45 nGy/h 海水 7 ~ 53 cps	
	長浦(4号)局	空間 28 ~ 52 nGy/h 海水 9 ~ 17 cps	
	かきヶ浦(5号)局	空間 [※] 18 ~ 35 nGy/h 海水 [※] 8 ~ 14 cps	
	小川町(6号)局	空間 34 ~ 52 nGy/h	
	本町(7号)局	空間 35 ~ 61 nGy/h	
	東逸見(8号)局	空間 20 ~ 44 nGy/h	
	船越(9号)局	空間 25 ~ 56 nGy/h	
	夏島(10号)局	空間 18 ~ 37 nGy/h	

3. 天候 雨のち晴

4. 備考

- (1) 測定結果は、令和3年10月15日(金)及び10月16日(土)に実施した入港前調査の測定値と同一レベルである。
- (2) モニタリングポスト楠ヶ浦(3号)局において、令和3年12月17日(金)8時38分、海水計の最大値が53cpsを記録した。同時刻に降雨があり、また、スペクトル解析の結果より、この測定値の上昇は降雨によるものである。

※ かきヶ浦(5号)局は、モニタリングポスト工事のため、空間は可搬型モニタリングポストを、海水はサーベイメータを用いて測定した結果である。

本調査結果に関する問合せ先：原子力規制庁監視情報課放射線環境対策室
電話：03-5114-2126 問合せ時間：平日10時～12時、13時～18時